

2017年度 第2回 薬剤安全セミナー

“ハイリスク薬”の再評価と安全な投薬プロセスの見直し・徹底 ～薬剤安全部会からの最終報告～

昨今の相次ぐ医薬品に関する死亡事故を受け、薬剤安全部会では、2015年度より「ハイリスク薬の安全な投薬プロセスを考える」というテーマで活動しています。これまでに開催したセミナーを通じて、会員病院の皆様と取り組んだことを踏まえ、2016年9月には「“ハイリスク薬”の再評価と安全な投薬プロセスの見直し・徹底（中間報告）」を取りまとめ会員病院に送付いたしました。

本セミナーでは、各項目を担当した部会員より最終報告を行い、参加者と共に情報を共有したいと考えております。

また、教育講演の時間を設け、医薬品の安全管理をめぐる現況についても話題提供を行う予定です。奮ってご参加ください。

日時 2018年**2月23日**（金） 13：00～16：30

会場 大阪国際交流センター 小ホール（大阪市天王寺区）

対象 会員病院ご所属の、医薬品安全管理責任者・医療安全管理者・
医師・薬剤師・看護師 など

定員 180名（1 会員病院につき2名様まで申込可）

費用 無料

申込 当協議会ホームページ(<https://www.psp-jq.jcqhch.or.jp/>)
よりお申し込みください。

【参加申し込み受付開始】 2017年12月11日（月）

※定員になり次第締切となります。

好評につきお早めにお申し込みください。

※プログラムの詳細は裏面をご覧ください。

お問い合わせ

（公財）日本医療機能評価機構 教育研修事業部 認定病院患者安全推進課

TEL 03-5217-2326（直通）

担当：大鹿・蒲池

2017年度 第2回 薬剤安全セミナー プログラム

13:00～13:10 開会挨拶・薬剤安全部会とその活動について

部会長 渡邊 幸子氏

(医療法人社団愛友会上尾中央総合病院 情報管理部医療安全管理課 課長)



シンポジウム

“ハイリスク薬”の再評価と安全な投薬プロセスの見直し・徹底 ～薬剤安全部会からの最終報告～

13:10～13:15 はじめに～イントロダクション～

座長：副部会長 赤木 晋介氏

(公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 薬剤部薬品情報室 室長)

《薬剤安全部会員からの報告》

13:15～13:35 I. 各施設に応じた、“ハイリスク薬”となりうる医薬品の選定

部会長 渡邊 幸子氏

(医療法人社団愛友会上尾中央総合病院 情報管理部医療安全管理課 課長)

13:35～13:55 II. 「重点管理ハイリスク薬」の差別化と管理・運用の強化

部会員 北原 るり子氏

(杏林大学医学部付属病院 医療安全管理部 医療安全推進室 師長)

13:55～14:15 III. 医薬品の安全使用に関する手順書に基づく投薬プロセスの周知・徹底

部会員 大坪 まゆ美氏

(成田富里徳洲会病院 医療安全管理室 室長(副看護部長))

14:15～14:35 IV. 医薬品の採用時の評価の視点

部会員 菅野 浩氏

(社会福祉法人恩賜財団済生会横浜市東部病院 薬剤部副部長)

14:35～14:45 休憩

《教育講演》

14:45～15:25 医薬品の安全管理にまつわる最近の話題



土屋 文人氏

(一般社団法人日本病院薬剤師会 副会長)

15:25～16:25 質疑応答、全体協議(土屋 文人先生を交えて)

16:25～16:30 総括・閉会

部会長 渡邊 幸子氏

※進行(次第)や協議時間等については予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。